

ユニバーサル社会における MaaSの活用方策についての研究会 (バリアフリーMaaS研究会)

2020(令和2)年7月22日(水)
TKPガーデンシティ御茶ノ水

公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団
(運営協力: ジョルダン株式会社)

本日の話題

1. 「らくらくおでかけネット」の概要
2. 今後の課題



1.「らくらくおでかけネット」の概要

○「らくらくおでかけネット」とは

公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団(エコモ財団)が運営し、高齢者・障害者等が全国の公共交通機関を円滑に利用できるようにすることを目的に、鉄道駅や空港・バス・旅客船の各ターミナルのバリアフリー設備情報やバリアフリー化された移動経路の情報を提供しているサイト。



1.「らくらくおでかけネット」の概要

○検討根拠(法的位置づけ)

平成12年に施行された「高齢者、身体障害者等の公共交通機関を利用した移動の円滑化の促進に関する法律(交通バリアフリー法)」第16条に基づく。

(交通バリアフリー法第16条)

指定法人は、次に掲げる事業を行うものとする。

- 一 公共交通事業者等による移動円滑化のための事業の実施に関する情報を収集し、整理し、及び提供すること。(以下略)

※平成12年12月6日に、エコモ財団が指定法人に指定される。

その後、平成18年のバリアフリー法の施行とともに指定法人は解除される。

※また同法第20条により、国の責務として「必要な資金の確保」が謳われており、予算化を行い、システム開発を行った。

1.「らくらくおでかけネット」の概要

○検討経緯 その1(旧サイト)

2001(平成13)年 1月 第一回検討委員会

委員長 圓川隆夫氏(東京工業大学・教授) ※当時

副委員長 秋山哲男氏(東京都立大学・教授) ※当時

その他、障害当事者団体、業界団体、
交通事業者により委員会を構成

3月 民間鉄道事業者等意見交換会

第二回検討委員会

10月 試行版(旧サイト)公開

12月 第三回検討委員会

2002(平成14)年 1月 正式版(旧サイト)公開



1.「らくらくおでかけネット」の概要

○検討経緯 その2(現行サイト)

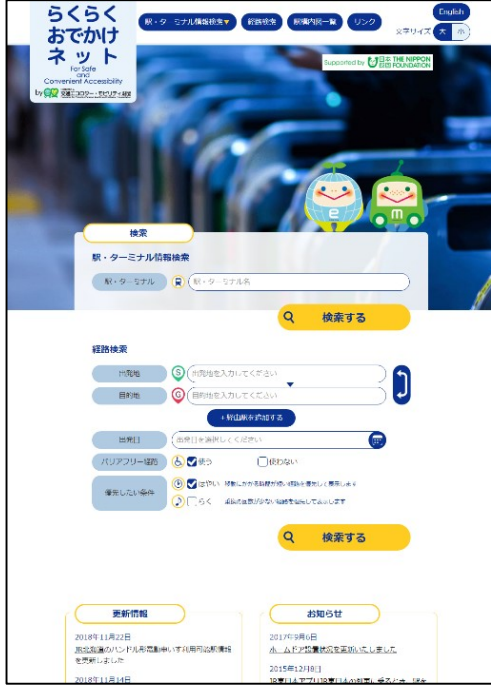
Supported by  日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION

2018(平成30)年 9月 第一回検討委員会
委員長 秋山哲男氏(中央大学・教授)
その他、学識者、障害当事者団体、業界団体、交通事業者により委員会を構成

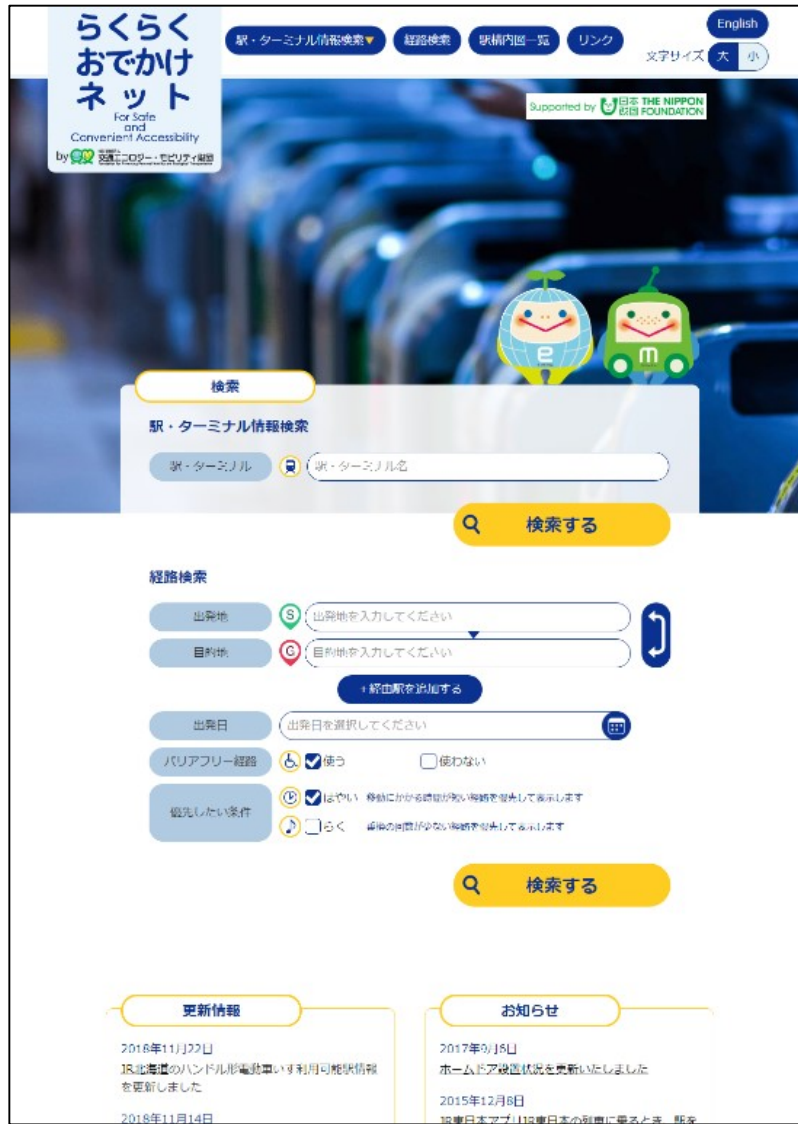
12月 第二回検討委員会
2019(平成31)年 3月 第三回検討委員会
4月 正式版(現行サイト)公開

○改修の目的

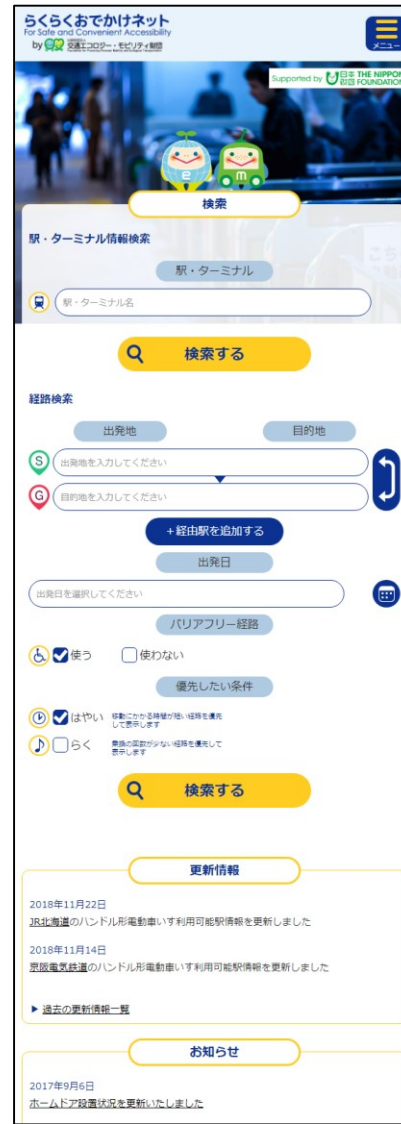
- ・情報内容の整理
- ・スマートフォン対応
- ・外国語対応
- ・WEBアクセシビリティ対応 など



1.「らくらくおでかけネット」の概要



パソコン用表示画面



スマホ用表示画面

表現はシンプルに、ひとつひとつの要素を大きめに表示している。「検索する」などの大切なボタンの誘目度が高くなるように配慮している。

1.「らくらくおでかけネット」の概要

○提供している情報 その1（駅・ターミナル情報）

- ・基本情報（所在地・連絡先）
- ・車椅子での移動情報
（地上出入口～改札口、改札口～各ホーム、ホーム間）
- ・ハンドル形電動車椅子での移動情報
- ・駅・ターミナル構内図
（バリアフリー経路を含む）
- ・ホームドア設置状況
- ・トイレの情報
（車椅子対応、オストメイト、ベビーベッド）
- ・福祉移動サービスの利用
- ・関連する情報

らくらくおでかけネット
by 国土交通省 国土交通省 国土交通省

駅・ターミナル情報検索

車日本旅客鉄道 (JR東日本) 東京地下鉄 (東京メトロ) 首都圏新都市鉄道 (つくばエクスプレス)

秋葉原 【車日本旅客鉄道 (JR東日本)】

基本情報

所在地	東京都千代田区外神田1丁目
連絡先	050-2016-1600

車椅子での移動情報

地上出入口～改札口	移動できる経路があります
改札口～各ホーム	移動できる経路があります
各ホーム間 (自社線)	移動できる経路があります

利用に関して

事前連絡は不要です。ご乗車の際に改札口にて係員にお伝えください。なお、大人数でご利用の際は事前にご連絡ください。

山手線・有楽町線をご利用の場合は、電業街口と中央改札口が便利です。

乗換駅・高層駅によりましては、事前連絡の言語、日数が異なる場合がありますので、乗換駅・高層駅の情報もご確認ください。お時間には余裕をもってご乗車下さいませようお願い致します。

ハンドル形車椅子での移動情報

駅での利用	利用できます
-------	--------

利用に関して

- 改札から、各ホームへのルートが利用可能です。
- アトレ1改札口のご利用はできません。
- 乗換先につきましては、各ホーム上、及び各ホーム間で可能です。
- 昭和通り口から山手線・有楽町線をご利用の場合、エレベーターを3基乗り継ぎが必要となり、お時間がかかります (30分程度)。中央改札口のご利用が便利です。
- 山手線外回りホーム (3面線) の11号車は狭いため、11号車ご利用の際はご乗車のドアからのみ乗降が可能です。

駅のタイプ図

一部案内図を参照

ホームドア設置状況

路線名	山手線
ホーム形状	島式2面4線
設置ホーム	2・3番線
ホームドア種別	可動式ホーム種
備考	1 JR東日本有楽町線、2 中央改札口 (1・4・5・6番線) は未設置

トイレの情報

	トイレ	車椅子対応	オストメイト	ベビーベッド
改札内	○	○	○	○
改札外	×	×	×	×

らくらくおでかけネット
by 国土交通省 国土交通省 国土交通省

駅・ターミナル情報検索

車日本旅客鉄道 (JR東日本) 東京地下鉄 (東京メトロ) 首都圏新都市鉄道 (つくばエクスプレス)

秋葉原 【車日本旅客鉄道 (JR東日本)】

基本情報

所在地	東京都千代田区外神田1丁目
連絡先	050-2016-1600

車椅子での移動情報

地上出入口～改札口	移動できる経路があります
改札口～各ホーム	移動できる経路があります
各ホーム間 (自社線)	移動できる経路があります

利用に関して

事前連絡は不要です。ご乗車の際に改札口にて係員にお伝えください。なお、大人数でご利用の際は事前にご連絡ください。

山手線・有楽町線をご利用の場合は、電業街口と中央改札口が便利です。

乗換駅・高層駅によりましては、事前連絡の言語、日数が異なる場合がありますので、乗換駅・高層駅の情報もご確認ください。お時間には余裕をもってご乗車下さいませようお願い致します。

ハンドル形車椅子での移動情報

駅での利用	利用できます
-------	--------

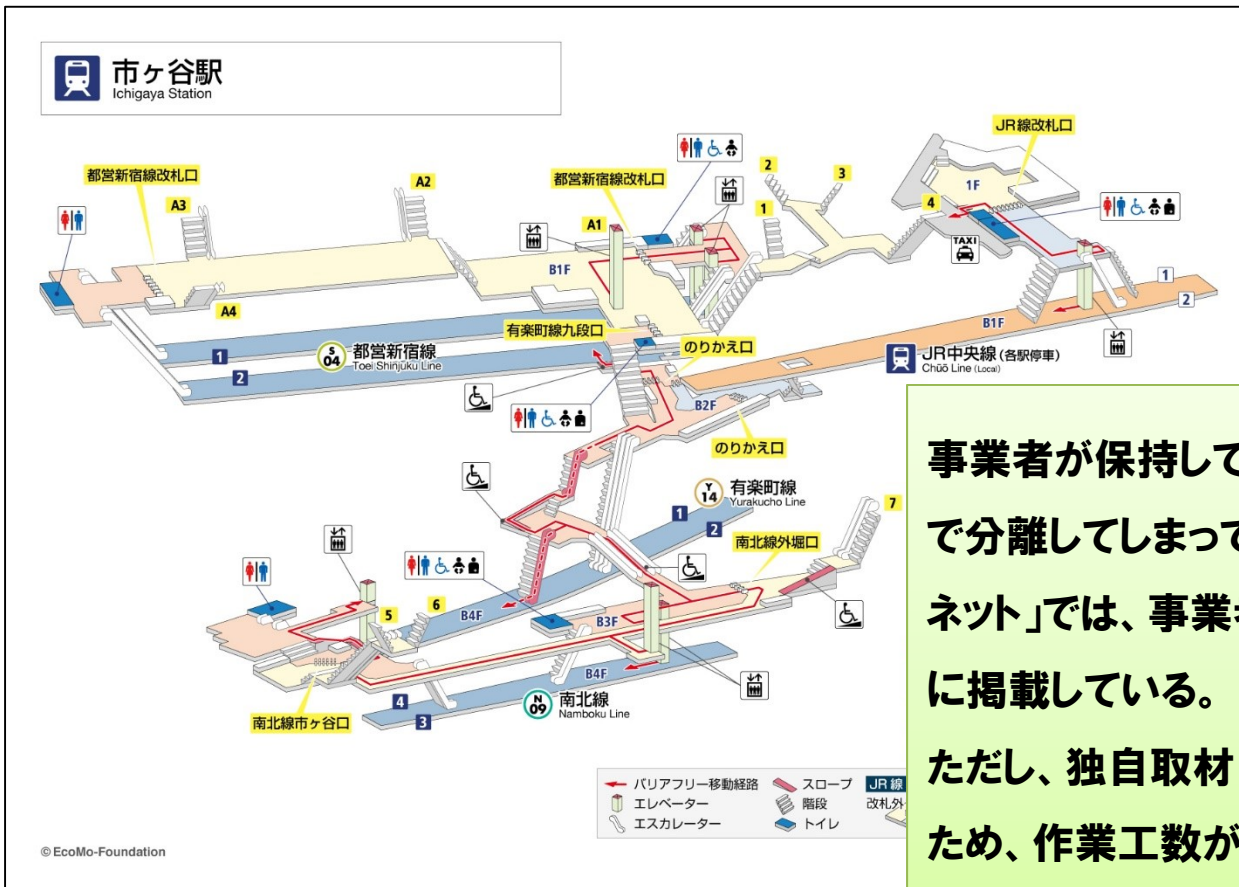
利用に関して

- 改札から、各ホームへのルートが利用可能です。
- アトレ1改札口のご利用はできません。
- 乗換先につきましては、各ホーム上、及び各ホーム間で可能です。
- 昭和通り口から山手線・有楽町線をご利用の場合、エレベーターを3基乗り継ぎが必要となり、お時間がかかります (30分程度)。中央改札口のご利用が便利です。

1.「らくらくおでかけネット」の概要

○提供している情報 その1（駅・ターミナル情報）

駅・ターミナル構内図



事業者が保持している構内図は事業者単位で分離してしまっているが、「らくらくおでかけネット」では、事業者をまたいだ構内図を独自に掲載している。

ただし、独自取材・独自制作の構内図であるため、作業工数が多く、更新性は低い状態。

1.「らくらくおでかけネット」の概要

○提供している情報 その2(経路検索)

・他のサイトとの違い

トップ画面にて「バリアフリー経路」を選択すると、駅情報に紐づいている「車椅子での移動情報」の情報内容により、移動できる経路順に表示される。

現行サイトでは、バス経路や徒歩経路も含めた経路の検索が可能となった。

経路の情報とあわせて、データベース上で紐付けを行っている「駅・ターミナル情報」の参照も行えるようになっている。

なお経路検索にまつわるデータ(乗換時間、乗換の可否等)は独自取材によるもの。

このスクリーンショットは、ウェブサイト「らくらくおでかけネット」の経路検索結果画面を示しています。検索条件は「小滝橋 (都バス23区) → 品川 → 久里浜」で、出発日は2019年3月7日(木曜日)です。検索結果として、経路1が提示されています。経路1の概要は、総額1448円(IC利用)1460円(セパ利用)、所要時間123分、乗換2回、距離78.0kmです。経路1のルートは、小滝橋(上69 [都バス23区])から高田馬場駅前(高田馬場)へ山手線、品川(品川)へ山手線、久里浜(品川)へ横須賀線です。また、トイレの情報が提供されており、改札内ではトイレ、車椅子対応、オストメイト、ベビーベッドが利用可能ですが、改札外では利用できません。

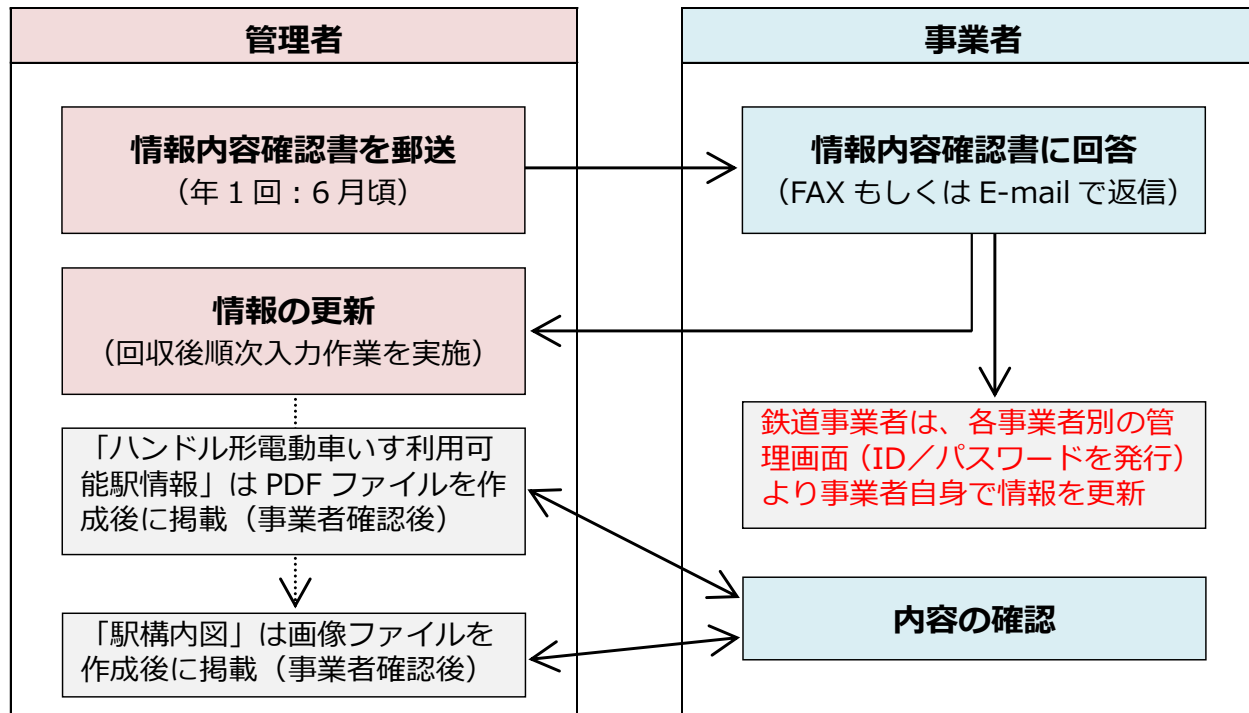
トイレの情報				
	トイレ	車椅子対応	オストメイト	ベビーベッド
改札内	○	○	○	○
改札外	×	×	×	×

このスクリーンショットは、ウェブサイト「らくらくおでかけネット」の経路検索結果画面を示しています。検索条件は「小滝橋車庫前 (都バス23区) → 品川 → 久里浜」で、出発日は2019年3月7日(木曜日)です。検索結果として、経路2が提示されています。経路2の概要は、総額1181円(IC利用)1200円(セパ利用)、所要時間125分、乗換2回、距離71.4kmです。経路2のルートは、小滝橋車庫前(上69 [都バス23区])から高田馬場駅前(高田馬場)へ山手線、品川(品川)へ山手線、久里浜(京急久里浜)へ京急本線、徒歩で久里浜(久里浜)へ徒歩です。

1.「らくらくおでかけネット」の概要

○情報更新の方法

鉄道事業者並びに空港、バス、旅客船の各ターミナル管理者に対し、**年に1回**の情報内容確認書を送付し、情報提供を依頼。



鉄道	空港	バス	旅客船
158者 9,603駅	79者 85ターミナル	67者 147ターミナル	207者 421ターミナル

1.「らくらくおでかけネット」の概要

○情報の更新や追加について

- ・旧サイトから現行サイトへの移行を実施するにあたり、情報の更新や追加を簡便に行えるよう、データベースの仕様を刷新。
このため、今後は追加発生したバリアフリー化の情報について、比較的柔軟に提供することが可能となった。
 - ・「らくらくおでかけネット」は、検討経緯から事業者からの最新情報を収集することが可能。
特に、現行サイトへの改修・機能強化によって、鉄道事業者自身が掲載内容の更新を行うことが可能となった。これにより、最長でも1年に1回、鉄道事業者自身が更新した場合は、それよりも頻繁に最新情報が提供できるように改善した。
- ⇒ このことから、現状では「バリアフリーにまつわる最新情報が確実に得られるサイト」として、一定の利用ニーズ(存在価値)はある。

2. 今後の課題

① サイト運営上の課題

- ・データ更新の即時性、省力化が必要
- ・確実なデータ提供、チェック体制の構築
- ・システムの維持、修繕
- ・広報、周知活動の推進 など

【直近の課題】

- ・東京オリンピック・パラリンピックに向けた対応
- ・大規模ターミナルの駅構内図(例:新宿、渋谷、大阪(梅田)等)更新
- ・駅員のいない時間帯などの情報提供 など

② 交通バリアフリー情報提供のあり方の課題

- ・多様なニーズに対応したバリアフリー情報の整備(他の情報との連携)
- ・リアルタイム情報の入手、提供
- ・ユーザー情報の収集、共有
- ・利用しやすいインターフェイス(障害属性別など)の構築
- ・高度な情報提供サービス(ナビゲーションなど) など